

研究機関名：東北大学

受付番号：2015-1-216

研究課題名

MRI を用いた自閉症スペクトラム障害児及び成人の脳形態、脳機能、認知機能と遺伝要因、環境要因の関連についての検討

研究期間 西暦 2014 年 8 月（倫理委員会承認後）～ 2017 年 3 月

対象試料

- 病理試料（対象臓器名 ）
 生検試料（対象臓器名 ）
 血液試料 遊離細胞 その他（唾液 ）

上記試料の採取期間 西暦 2014 年 8 月～ 2017 年 3 月

意義、目的

本研究では、自閉症スペクトラム障害児・者を対象に脳の器質的障害が遺伝的要因、生活習慣、認知機能とどのように関連しているのかという点を明らかにすることを目的とする。脳の器質的障害と、遺伝的、環境的、認知的要因との関連が明らかになることにより、脳形態を自閉症スペクトラム障害の診断指標とすることに資すると考えられる。

方法（他の研究機関に試料・情報を提供する場合は、その旨も記載してください）
ASD 児・者 50 名、年齢、性別を統制した定型発達児・者 50 名、計 100 名から脳 MRI および種々の生活習慣、認知機能、遺伝子データの収集を行い、これらのデータの関連について統計的手法を用いて解析する。

問い合わせ等の窓口

東北大学加齢医学研究所認知機能発達寄附研究部門
助教 横田晋務
022-717-8457
susumuyokota@idac.tohoku.ac.jp